

佐久穂町役場 地球温暖化防止実行計画(事務事業編) 令和5年度進捗状況

地球温暖化対策推進法に基づく政府の総合計画である地球温暖化対策計画が、令和3年(2021年)10月に改定され、この計画では、令和18年(2030年)度において、平成25年(2013年)度から温室効果ガスの排出を46%削減することを目指すこと、さらに50%の高みに向けて挑戦を続けることが表明されています。佐久穂町では次のとおり温室効果ガスの削減目標を掲げています。

佐久穂町の地球温暖化防止実行計画期間における温室効果ガスの削減目標

1. 基準年度

この計画における基準年度は、国の地球温暖化対策計画との整合性を図るため、平成25年(2013年)度とします。

2. 温室効果ガスの排出削減目標

実行計画期間における温室効果ガスの削減目標は、国の地球温暖化対策計画の目標に基づき、基準年度となる平成25年(2013年)度の二酸化炭素換算の総排出量3,367(t-CO₂)に対し、令和12年(2030年)度までに50%削減し、総排出量を1,683(t-CO₂)とすることを目標とします。

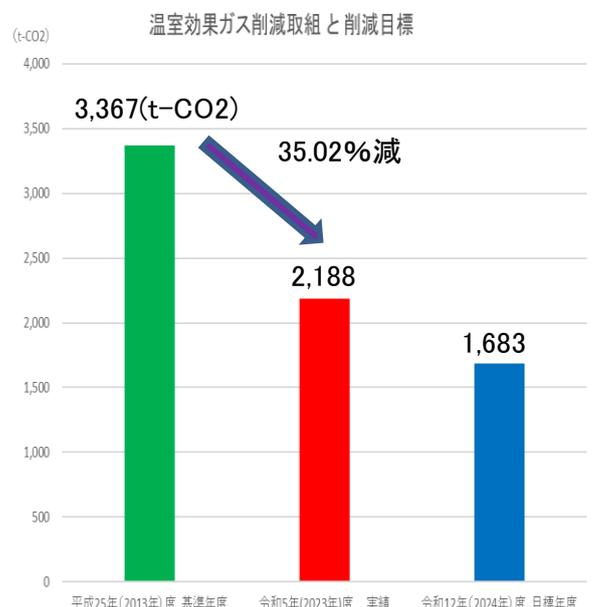
令和5年度の進捗状況

基準年度である平成25年(2013年)度における二酸化炭素排出量は、3,367(t-CO₂)でしたが、令和5年(2023年)度の排出量は、2,188(t-CO₂)で35.02%の削減となりましたが、この間に施設の移管や撤去等が行われたことが、大きく影響したものです。

実質の削減を比較するため、移管や撤去等をした施設を除外した場合の基準年度における二酸化炭素排出量は、2,479(t-CO₂)で、令和5年度では11.75%の削減となりました。

これは、職員の意識向上により、電気使用量や燃料消費の削減が図られたことによるものです。

今後も、全国的に夏場における猛暑日が続く平均気温が高くなるなどエネルギー需要の増加が見込まれますが、計画で定めた目標達成のため温室効果ガス排出抑制に向けた取組みを一層推進してまいります。



令和5年度温室効果ガス排出状況

ガス別詳細	基準年度 平成25年度		令和5年度 実績						CO ₂ 削減率	
	年間消費量	単位	CO ₂ 年間排出量	年間消費量	単位	削減量	CO ₂ 年間排出量	削減量		
CO ₂	ガソリン	41,806	L	97,059	27,312	L	△ 14,494	63,409	△ 33,650	△ 34.7
	灯油	288,439	L	718,065	238,672	L	△ 49,767	594,293	△ 123,771	△ 17.2
	軽油	23,452	L	61,426	28,144	L	4,692	72,751	11,325	18.4
	A重油	189,576	L	513,751	0	L	△ 189,576	0	△ 513,751	△ 100.0
	液化石油ガス(LPG)	11,341	kg	68,392	8,340	kg	△ 3,001	25,020	△ 43,372	△ 63.4
	電気使用量 (中部電力(株)ほか)	3,426,582	kWh	1,901,753	3,275,406	kWh	△ 151,176	1,426,045	△ 475,708	△ 25.0
CH ₄	自動車走行距離	637,040	km	152	571,987	km	△ 65,053	219	67	43.8
N ₂ O	自動車走行距離	637,040	km	4,749	571,987	km	△ 65,053	4,384	△ 365	△ 7.7
HFC	カーエアコンからの排出	83	台	1,619	95	台	12	1,759	140	8.6
計			3,366,967				2,187,881	△ 1,179,086	△ 35.02	